

# JETSの風

2017年10月1日  
第 12 号

JR東労組運輸サービス協議会  
発行責任者：仲野 泉

9月14日、運輸サービス協議会は JETS 本社に「労働条件および労働環境改善」に向けた「共通項目」を要求。同時に、「事業所別改善要求」もしました。

## 事業所別改善要求 < 大宮 >

### < 東大宮事業所 >

1. 洗面所の給湯器は現在 1 箇所だが、3 箇所に増設すること。
2. 備品小屋に照明を設置すること。
3. 洗浄 7~10 番線の断路器上部にアーク保護のアクリル板を設置すること。
4. 仕業検査班の部品置き場は狭く、パンタグラフ、電磁弁、前照灯など、交換の都度、JR からの運搬を待っている。部品置き場を充実・拡充すること。
5. 引き上げ線山側の歩行路は未整備のため、運転士は雨の日など歩行困難なため整備すること。

### < 小山事業所 >

1. 小山事業所は 170 名の要員でありながら、休憩室は業務室と分離されておらず狭いため拡充整備すること。その際、隣接地買収も検討すること。
2. 会議室が狭く、定例訓練も十分に行えない。拡大・整備すること。
3. 構内浴室更衣室に冷暖房設備を設置すること。また、シャワーが 3 つでは少ないので 1 箇所増設すること。
4. 構内寝室のカーテンが老朽化しているので交換すること。
5. 車輪転削室にスポットクーラー、屋外用暖房ヒーターを設置すること。

### < 宇都宮事業所 >

1. 当直 1 徹を 3 名で廻し、不足分を副所長が埋めているが、4 名体制とすること。
2. 当直寝室は畳部屋で布団の上げ降しをしている。洋室・ベッドに改善すること。

### < 満和事業所 >

1. 寝室 7 部屋を 1 機のクーリングタワーで制御しているが、故障が多発している。現場で JR に修理を要請しているが対応しないため、JETS 本社で対応すること。

### < 川越事業所 >

1. 構内運転士 B 番の寝室を構内本部にすること。

